

令和５年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 充当事業

令和２年度（２０２０年度）から継続して、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた地域経済や住民生活を支援し、地方創生を図ることを目的とした内閣府からの交付金「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」を活用して、新型コロナウイルス感染症対応事業を実施した。

令和５年度（２０２３年度）の臨時交付金を充当した事業の実施内容については、令和６年（２０２４年）９月１０日（火）に開催した「令和６年度まち・ひと・しごと創生推進委員会」において、外部有識者に報告し、その効果の検証を行った。

１ 令和５年度分 臨時交付金配分額 総額 ４３３，５８５千円

２ 臨時交付金充当事業一覧

№	臨時交付金充当事業の名称	事業の概要	事業実績	総事業費 (千円)	臨時交付金充当額 (千円)
１	低所得世帯緊急支援給付金給付事業	コロナ禍において物価高騰が続くなか、住民税非課税となる低所得世帯を支援するため、１世帯あたり３万円の低所得世帯緊急支援給付金を給付した。	住民税非課税世帯 給付率 ７８％	２４９，８８５	２４７，８４５
２	市内小規模事業者キャッシュレス決済ポイント還元事業	コロナ禍において電力・ガス・食料品等の価格高騰の影響により、売上が減少した市内小規模事業者を支援するため、キャッシュレス決済のポイント還元事業を実施した。 ※ＱＲコード決済において２０％分を市が負担してポイント還元	経済波及効果として 決済額÷ポイント還元額 ６．３倍	２２８，０３１	１７９，２２５
合計額				４７７，９１６	４２７，０７０